

気がつけば15年。

住民対話で明日をつくる。
みなさんの思いに寄り添います！

みんなの笑顔を守るため、朝の見守りを続けてきました。



たくさんの笑顔に出会える見守り活動。

毎日、子どもたちの姿をみて、挨拶を交わすことで私が元気をもらっています。

挨拶を交わす時間は一瞬かもしれませんが、何年も毎日表情をみて挨拶を交わすことで、子どもたちの心身の成長も感じ、嬉しく思うことも多いです。

また、当時小学生だった子が今は、高校生や大学生、社会人、そして親になり「ひさしぶり！」と声を掛け合えた時は感激です。

これからも安心して、楽しく笑顔で過ごせる環境を

皆さんと一緒につくっていききたいと吉村ひろゆきは思っています。



プロフィール

家族

妻・子(3人)・母
昭和45年 父吉村崇、母裕子の長男として広陵町疋相に生まれる
昭和57年 広陵西小学校卒業
昭和60年 広陵中学校卒業(吹奏楽部)
昭和63年 香芝高等学校卒業(柔道部)
平成4年 佛教大学卒業(柔道部:主将)
税理士事務所に勤務 現在に至る
平成28年 広陵町議会議員初当選
令和2年 広陵町議会選挙2期目当選 副議長に就任
令和3年 議長に就任
令和4年 議長に就任
令和5年 町監査委員、総務文教委員長に就任
令和6年 任期満了退任
広陵町自治功労者の認定を受ける

経歴

- 広陵町交番連絡協議会副会長
- 特定非営利活動法人 いっぽの会(聴覚・ろう重複児者施設) 監事
- 大谷学園 大谷中学校・高等学校 PTA会長(平成29年度)
- 広陵西小学校 PTA会長(平成20年度)
- 学校・地域パートナーシップ事業 学校コーディネーター(平成25年~27年)
- 学校支援地域本部事業 地域コーディネーター(平成21年~25年)

特技は水泳です
華道、茶道
やってます

吹奏楽部では
トランペットでした

趣味は料理です
魚もさばけます

手話を
勉強中



吉村ひろゆきと明日を語る会

〒635-0824 奈良県北葛城郡広陵町疋相255-10
TEL 0745-44-9709 FAX 0745-44-9719



広陵町が活気のある町をつくり続けるためには、若い世代の育成、現役・高齢世代の支援、誰もが誰にでも優しくあれるまちに！

日本の人口減少・少子化は深刻です。

現在、幸い広陵町の人口は微増ですが、年齢構成は、

2024年12月末時点で 65歳以上 27.4%、15歳～64歳 58.4%、0歳～14歳 14.2%となっています。

少なくともこのバランスを将来に向けて維持する、さらには年少人口の割合を高める必要があります。

新しい命とその成長を応援し、教育環境の充実を図るための次世代に向けた取組。

今ある不安の解消と、年齢問わず活力ある暮らしのための現役世代・高齢世代への取組。

将来どんな町を残すのか？

お一人おひとりの声が役所にしっかりと届く、将来のまちの姿が住民皆さんと行政がしっかりと共有できているかが、最も重要な町の課題です。



新しい命とその成長を応援

[代表的な取組] 不妊治療への助成対象範囲の拡大（交通費、第2子目以降）など

- 生活・教育環境に配慮を要する子どもへの直接支援の推進
- 妊娠・出産から子育て期までの切れ目のない支援の充実
- 不妊治療など、きめ細かい社会ニーズに対応した現役世代への支援
- 年齢や発達段階に応じた学び・遊び・集いの場の確保
- すべての子どもを虐待から守り、愛情と環境に恵まれ、等しく人としての命と成長が尊重されるための体制整備
- 生きることの包括的な支援としての自殺対策



教育環境の充実

[代表的な取組] 小学校・中学校給食費の無償化など

- 通学路のさらなる安全確保、教育施設・設備等の整備
- 学校関連費用（教育に係る費用）の負担軽減
- 不登校やいじめ、ヤングケアラーなど時代とともに変化する課題への寄り添い支援
- 基礎学力の定着と応用力につなげる個別最適化した指導への支援
- 伝統、文化、芸術の継承と発展、スポーツを楽しむ環境の創出
- 学校を拠点とした住民連携による「地域教育力」の強化

“子どもを安心して生み育てられるまち”は すべての人が安心できるまち



詳しい政策はこちらから

吉村ひろゆきと明日を語る会 YouTubeチャンネル

